

交通事故発生状況

件数 52件
傷者 73人

交通事故撲滅を目標に

交通事故は、車社会における交通の量的拡大及び質的变化に伴い、全国的に増加傾向にあります。

本県においては、件数、死者数、傷者数いづれにおいても前年より減少していますが、本村にあっては、事故件数五十二件で五件減少したものの死亡者数二人で一人、傷者数七十三人で七人、前年より増加しています。

さらに発生した事故について分析してみると、「曜日別発生状況」では、日曜日が一番多く、その時間帯を見ると、午前六時頃から午前十時頃まで三件、午後三時頃から午後六時頃までが五件、午後七時以降が三件発生していることから、行楽などの行き帰りの時間帯と考えられます。

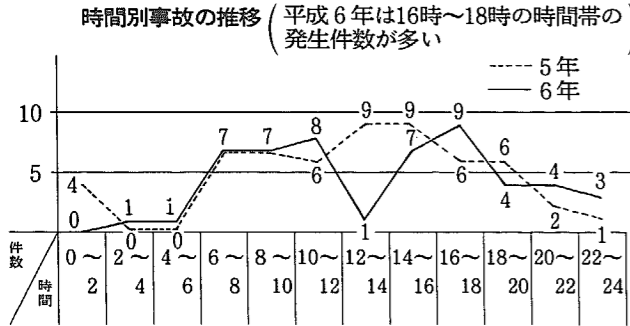
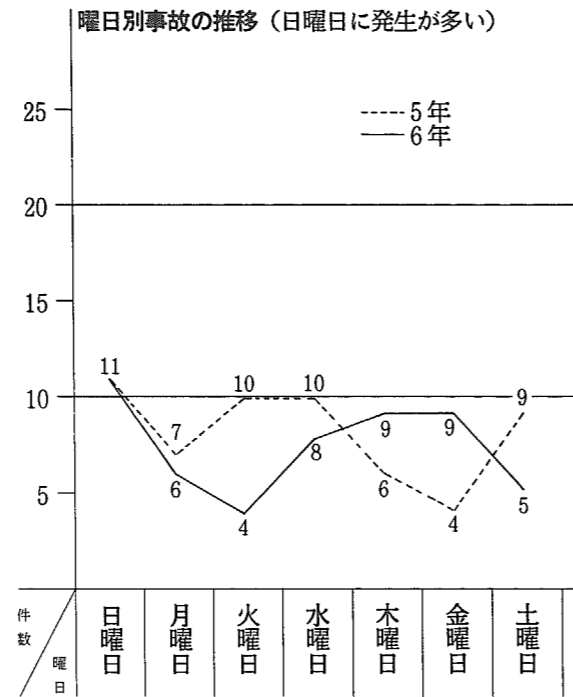
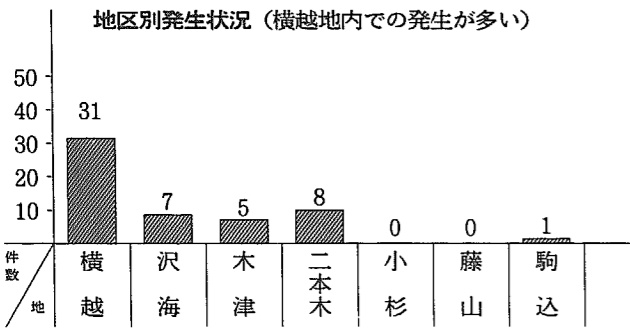
「地区別発生状況」では、国道、県道等主要道の通っている横越地区が相変わらず多く三十一件で、村の発生件数の六十%近い数値を占めており、次いで二本木、沢海と続き、前年に多かった小杉地区では一件もありませんでした。

発生しています。交通事故をなくすには、交通安全関係機関・団体と密接な連携を図り、効果的な交通安全対策を推進するとともに、歩行者、ドライバーが正しい交通ルールの実践を習慣づけることが必要であると思われまます。

村でも交通事故撲滅を目標に家庭、地域、職場における交通マナーの向上、指導強化を図ってまいりますので、住民の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

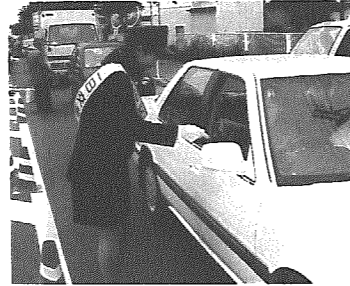


車に気をつけて
国道49号 横越郵便局付近交差点



五月十五日、春の全国交通安全運動の実施に伴い、新潟南警察署では、安全運転管理者協会の協力を得て、一日交通課長による街頭指導や事業所訪問指導を実施しました。

一日交通課長として委嘱されたのは、丸山優さん、岡田純子さん、リユウ・ヤンさん(カナダ出身)の三女性で、その代表として丸山さんが署員一同を前に「警察署の皆さん、地域住民の安全のために、日夜の活動大変ご苦労様です。五月十一日から五月二十日までの間高齢者の交通事故防止、子供の交通安全の徹底、シートベルトの着用の徹底を重点として春の全国交通安全運動が行われています。私達一日交通課長は、地域から悲惨な交通事故を無くすため今日一日、地域の方々に交通安全を一



安全運転を呼びかける岡田さん

三女性 一日交通課長に

村では、交通安全思想の徹底を図り、交通事故の防止並びに交通違反の絶滅に向けて、六名の交通安全指導員を設置しています。

指導員は、任期二年間で警察機関及び交通安全対策会議等と緊密に連絡し合っており、交通安全思想の普及、街頭指導等の職務を行っています。

今年度は、小林キヨミさん(四年間在職)にかわり畔上三二さん、長瀬好夫さん(五年間在職)にかわって今井源吾さんの二名が新規にそれぞれ任命されました。



今井さん



畔上さん

交通安全指導員に
畔上三二さん・今井源吾さん任命

その後、三人は午前十時半より警察署前道路において街頭指導、午後から各事業所を訪問し、交通安全を呼びかけ、一日交通課長を終了いたしました。

生懸命に訴えますので、皆さんも交通安全のため諸活動に頑張ってください」と訓示をしました。

シート

4→10

毎月4日→10日は

シートベルト着用強調週間

シートベルト あなたもわたしも もう習慣!

なお、村の交通安全指導隊の編成は次のとおりです。

(敬称略)

- ◎別所 新吾 (沢海)
- 青木 誠 (二本木)
- 伊藤 一郎 (横越)
- 小畑 義輝 (木津)
- 畔上 三二 (横越)
- 今井 源吾 (小杉)

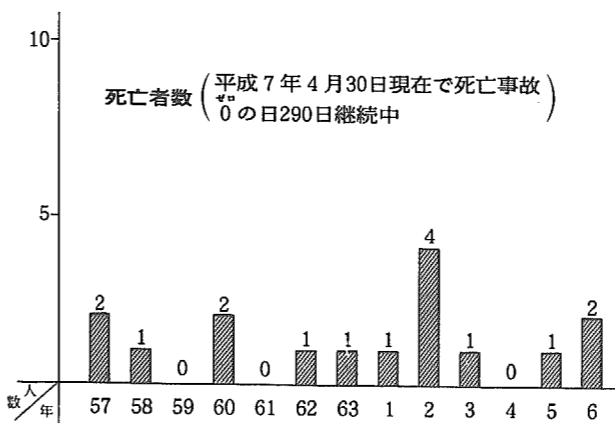
◎印は指導隊長、○印は副指導隊長

●横越村の交通事故発生状況

区分	年 6		年 5		増 減	
	A	B	A-B	(A-B)/B	増	減
件数	52件	57件	△ 5	△ 8.8%		
死者	2人	1	1	100.0%		
傷者	73人	66	7	10.6%		

●新潟県の交通事故発生状況

区分	年 6		年 5		増 減	
	A	B	A-B	(A-B)/B	増	減
件数	13,320件	13,720	△ 400	△ 2.9%		
死者	279人	316	△ 37	△ 11.7%		
傷者	16,131人	16,489	△ 358	△ 2.2%		



年次別事故の推移

